

「第6回 豊橋市街路樹再生指針検討委員会」議事内容

- 日時 平成30年3月27日(火) 14時30分～15時30分
- 場所 豊橋市役所 東館8階 82会議室
- 出席委員 別紙「出席者名簿」参照
- 事務局 6名

〔会議資料〕

- ◆次第
- ◆【資料1】豊橋市街路樹再生指針(案)
- ◆【資料2】豊橋市街路樹再生指針(案)の意見募集結果

1. 開会

2. 事務局からの報告事項

・指針（案）の変更点及び※パブリックコメントの結果について
事務局より【資料 1】豊橋市街路樹再生指針（案）が示され、大まかな内容について説明された。

<前回から今回までの変更点について>

・全編にわたり※カラーユニバーサルデザインを考慮した色合いに変更

第 1 章 豊橋市の街路樹「1 豊橋市の街路樹の沿革」

・「豊橋みどりの協会」についての記述を追加

第 1 章 豊橋市の街路樹「2 街路樹の機能・効果」

・環境保全機能の説明を修正
・「コミュニティ形成」の表現を変更

第 2 章 現状と課題「4 課題」

・見出しの変更
・課題のまとめを変更

第 3 章 街路樹再生方針「(2) 市民協働による緑花づくり」

・「豊橋みどりの協会」についての記述と写真を追加

第 5 章 街路樹再生の推進に向けて

・街路樹再生プログラムの策定について、「再生事業の進め方」、「市民協働の基盤づくりの進め方」について記述を追加

<パブリックコメントの結果について>

・個人より 1 件の意見提出あり（【資料 2】参照）

（委員長）

・豊橋市街路樹再生指針（案）やパブリックコメントの結果について、ご意見・ご提案等をいただきたい。

<第 4 章>

（委員）

・13 ページの※「つなぎ手」という言葉は、この再生指針で初めて登場する造語だと思うが、市民に分かりやすく伝えるため、「守り人」と同じように語句の説明があった方がいいのではないか。

（事務局）

・説明を追記するよう、変更したい。

※パブリックコメント

…市民生活に広く影響を及ぼす政策等の策定の際に、その内容等を公表し、市民から意見を募集する制度のこと。

※カラーユニバーサルデザイン…多様な色覚をもつ様々な人のために配色を配慮したデザインのこと。

※「つなぎ手」…緑の管理方法などの知識を有し、地域の活動を促進させ、行政と地域をつなぐリーダーとなる人々

(委員長)

・表紙に基本理念「身近で愛される街路樹を未来の子どもたちへ」とあると、この再生指針自体が子ども向けのものと思われるのではないか。

(事務局)

・「子ども＝未来」というイメージがあり、今ある街路樹を未来へつなぐ、というメッセージを伝えたいという意図がある。

(副委員長)

・若い親世代など、熱心に活動している方も多いので、そのあたりの世代に協力を仰げるように再生を進めていくと良い。

(委員)

・17ページの写真4-16だが、木を撤去しただけのように見える。写真を工夫するか、注釈を入れられないか。

・※「更新」という言葉は市民になじみがないと思われる。「植替え」などの表現に変更した方がよい。

・※「再配置」の意味合いも分かりにくいいため、再考した方がよい。

(事務局)

・いただいたご意見を踏まえ、修正したい。

3. 議事

・豊橋市街路樹再生指針の策定について

事務局より、本日いただいたご意見を踏まえ再生指針(案)を修正することを前提に、豊橋市街路樹再生指針を策定することについて承認いただけるか諮ったところ、全会一致で承認された。

なお、修正案の確認については委員長に一任することが了承された。

4. 閉会

・各委員からの挨拶及び事務局長の都市計画部長から閉会の挨拶があり、検討委員会は終了した。

※更新…行政機関などが主に同一樹種の街路樹への植替え工事を行う際に使う用語。

※再配置…同一路線で街路樹の植栽位置を変更し(配置換え)、植え替えること。